

高さ約4メートルの大画面マルチでブランドをアピール 通販と店舗販売が連動した、相乗効果で売上好調



導入先

株式会社DoCLASSEさま

- 東京都世田谷区
- 2007年設立。衣料品や服飾雑貨、ジュエリーなどの商品企画、製造、販売を主な事業とされ、カタログ通販と全国各地での店舗展開が行われている。
- DoCLASSE大丸梅田店、fitfit大丸梅田店(本物件)/大阪府大阪市



導入商品

インフォメーションディスプレイ PN-V601A(60V型)×10台 e-Signage スタンドアロン版 (コンテンツ配信表示システム)

- 2014年2月にオープンしたDoCLASSE、fitfitの大丸梅田店ショーウィンドウ内に設置。

こんなソリューションを実現しました。

導入前の課題

カタログ通販から全国での店舗展開へと事業の成長を図る中、新たに大阪有数の好立地への出店を決定。高さのあるショーウィンドウにおいて、効果的にブランドイメージを高め売上拡大につなげていくプロモーションツールの導入を計画しました。

インパクトがある高さ約4メートルの60V型6面マルチでブランドをアピールし、入店を促進。

店舗をブランドアピールの広告塔と位置付け映像情報を発信。通販・店舗の相乗効果で売上好調。

高精細なのでリアルに商品の質感や色合いを表現でき、狭額縁でつなぎ目も目立ちません。



株式会社DoCLASSE
店舗開発部長
勝谷 進さま

■ 導入の背景

1日15万人に対してブランドをアピールし、売上拡大とブランドの認知度アップを図りたい。レディース・メンズファッションのカatalog通販会社として創業した当社は近年、新たな業態へのステップアップとして、実店舗を構えて店頭での商品提案を積極的に展開してきました。そうした中、さらなる売上拡大とブランド力の強化を目指し、JR大阪駅に直結する大丸梅田店1階への出店を決定。1日約15万人が通行するコンコース通路に向けて、当社のブランドをアピールできるデジタルサイネージの導入を検討しました。

■ 選ばれた理由

狭額縁で多彩な商品を十分に表現可能。商品の素材や色合いをしっかりと再現できる。

高さ約4メートルのショーウィンドウに設置して十分な効果が得られるという観点から各社のサイネージを検討したところ、シャープのディスプレイは大画面でありながら狭額縁で、当社の多彩な商品を効果的に表現できるということが高く評価しました。また鮮明で高精細な画質が、カタログや実物と同じように商品素材の質感や色合いをしっかりと伝えることができることから、導入を決定しました。

■ 導入後の効果

テレビCMの映像を流してブランドをアピール。e-Signage(コンテンツ配信表示システム)で効率的に管理運用。

大迫力で訴求力がある縦置き型の60V型6面マルチで、お奨め商品やコーディネートを提案。テレビCMと同じ映像を流すことで店舗をブランドアピールの場として活用し、通販と店舗で連携した提案を可能にするなど相乗効果も生み出し、売上も好調です。また、隣接する女性向けシューズ販売のfitfit大丸梅田店では4面マルチを設置しており、これらのコンテンツをe-Signageを使って本社から管理できることに加え、シャープの丁寧なサポートも随時受けられ、業務効率化に役立っています。

■ 今後の展望

今後、新店舗出店時にサイネージ導入を検討。柔軟なコンテンツ更新でアピール層をさらに拡大。これまでに設置した大丸梅田店と、e-Signageクラウドサービスを利用した京都店に加えて、今後新たに出店する店舗にもサイネージの導入を検討予定です。また、雨天時にレインブーツの映像を映すなど、シーズン毎に入れ替えているコンテンツを柔軟に切り替えられるようにすることで、主な客層である40～50代の方だけでなく、より幅広い世代にアピールを拡げていきたいと考えています。



DoCLASSE大丸梅田店では、インパクトのある高さ約4メートル、幅約1.5メートルの60V型6面マルチを設置



隣接するfitfit大丸梅田店では、60V型4面マルチで女性向けシューズをアピール



つなぎ目が目立ちにくい狭額縁が好評価